

科目名	担当教員	学期	単位
社会調査実習（世論）	谷口 哲一郎	後期	2

講義概要

現代社会は良くも悪くも世論の時代である。とりわけ政治や社会の動向を知るためには世論の分析が不可欠である。世論を知る最大の方法は世論調査である。この講義ではメディアが行う世論調査の意義や背景を学びいわゆるリサーチリテラシーの習得を第一の目的とするが、単にリサーチユーザーの立場にとどまるのではなく、調査の実際を学ぶことに重点をおく。政治や社会の課題に対して世論調査で明らかにできることは何か、世論調査の設計、質問文にはどのような理論があるのか、調査の現場ではどのようなデータ収集が行われているのか、などである。具体的には世論調査の質問文の作成をする、世論調査員としてインタビューを経験する、など実務の体験から世論調査を理解できるような講義を目指したい。内閣支持率、選挙予測などを題材とするのでこのような分野に関心のあるものの受講を期待する。

シラバス

- [第1回] この講義のめざすもの（ガイダンス）
- [第2回] 社会調査の種類と特性
- [第3回] 調査の理論（サンプリング）
- [第4回] 調査方法の理論
- [第5回] //
- [第6回] 質問文の理論
- [第7回] //
- [第8回] //
- [第9回] 質問文の作成
- [第10回] //
- [第11回] //
- [第12回] 調査結果の分析
- [第13回] //
- [第14回] //
- [第15回] //

教科書

必要に応じてプリントを配布する。

参考文献

評価方法

出席状況、講義中での討論、課題報告等を加味して評価する。

関連URL

備考